

**【中学校 道徳】 3学年**

# **足袋の季節**

**<内容項目>D(22)よりよく生きる喜び**

## 【学習活動について】

- 「道徳科の授業づくりさらなる質の向上を目指して」  
(新潟市立中学校版:展開例B)を基にしています。
- 一人一人の道徳的価値の理解を広げ、深めるために  
ロイロノートを活用した学習案です。
- 左側が教師の主な働き掛け、右側が生徒の主な学習活動です。
- 道徳では、生徒一人一人への個人内評価を大切にします。

# 教材と出会う

(1時間目)



教師が音読する

昔の冬の様子を想像させ  
「足袋の季節」(前半)  
教科書P48～P49を読む

何が問題だと思  
ったか問う

- 「私」がごまかしてお金を  
受け取ったこと。
- 「私」がおばあさんに  
会わないようにしていたこと。

## 教材と出会う

(1時間目)



「私」はどういう  
気持ちなのか、  
理解できるか問う

- 嘘をついて後悔している。
- どうすればよいか悩んでいる。
- 苦しい気持ちが分かる。

## 学習課題をつくる

良心に背いた  
行為をした後  
どのように生きて  
いけばよいか問う

◎ どうすればよいだらうか...

良心に背いた行為をした後  
どのように生きていけば  
よいだらうか

# 考えを広げ深める

(1時間目)



教師が音読する

話の続きがあることを伝え、  
「足袋の季節」(後半)教科書P50  
を読む(※最後の2行は読まない)

自分だったら  
この後どうするか問う

どれも前向きな行動  
として価値付ける

- おばあさんの家族に会いに行行って謝る, お詫びをする。
- 墓参りをして謝罪や感謝の気持ちを伝える。
- 自分もほかの人たちを助けていく。

# 考えを広げ深める

(1時間目)

前向きに  
行動することで、  
どのような変化が  
生まれるか問う



小グループで話し合い  
考えられる気持ちの変化を  
できるだけたくさん考える

アウト  
プット

<ロイロノート>

小グループのライターが  
**黄色** カードにグループの考えを  
記入する(打ち込む)



提出箱を作る



<ロイロノート>

ライターがカードを提出する

# 考えを広げ深める

(1時間目)

提出箱のカード  
(一覧画面)を  
カードにして  
生徒に送信する



- いろいろな考えがあるな。
- なるほど！そういう変化も考えられるな。

※生徒がカードに追記できるようにするため

自分になかった  
考えに線を引かせる



<ロイロノート>(個人)  
全てのグループのカードを見て  
自分になかった考え(変化)に  
青色で線を引く

情報の  
収集・  
精査

# 考えを広げ深める

(1時間目)



着目させたい  
考えを取り上げ  
道徳的価値の  
理解を深める

- 後悔の気持ちが軽くなる。
- おばあさんへの感謝の気持ちが強くなる。
- ずっと前向きに生きていける。

考えを  
形成

## <発問例>

この考えに納得できるか？  
なぜ納得できるのか？  
この気持ちはどういう  
気持ちなのか？ 等



教師画面を提示

<ロイロノート>(個人)  
道徳的価値の意義など  
大切なことを  
一覧のカードに  
赤色で追記していく



# まとめる

(1時間目)

課題を確認し  
答えを問う

良心に背いた行為をした後  
どのように生きていけば  
よいだらうか

<まとめ>

後悔してばかりいるのではなく  
前向きに生きていけるよう  
に行動する



教師が音読する

「私」の最後の気持ちとして  
教科書P50最後の2行を読む

# 振り返る

(1時間目)

今日の学習で大切  
だと思ったことと  
これから自分はどの  
ようにしたいかを問う

ロイロノートのカードを見直しながら  
大切だと思ったことと  
これからの自分について  
考えたことを記入する

アウト  
プット

(例) 大切なことは後悔を消し去るために行動することだと強く感じた。これからわたしも、いつまでも後悔してばかりではなく、前向きな気持ちに切り替えて行動していきたい。



<ロイロノート>学習記録(カード)を保存しておく